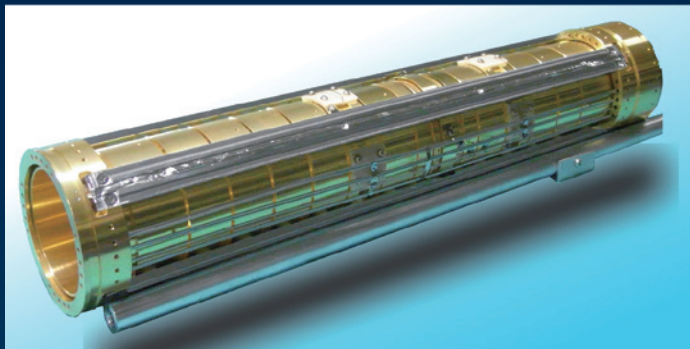


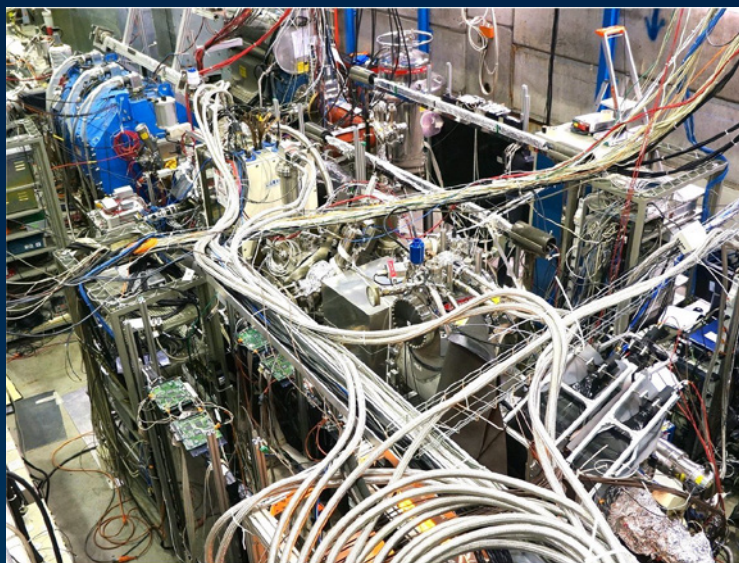
反物質を作ってみれば…

宇宙のごく初期に起きたビッグバンの直後、「物質」と対になる「反物質」が同じ数だけ作られたと考えられています。反物質は物質と必ずペアで生まれ、出会うと消える性質があります。宇宙には物質と同じ数だけ反物質が存在するはずですが、現在、反物質はほとんど見当たりません。これは、現代物理学における最も大きな謎の一つとなっています。

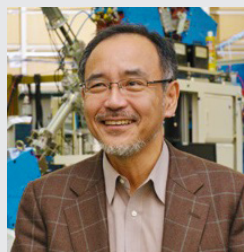
山崎氏は、反物質の一つである反水素を実際に作ってみました。そして、通常の水素との違いをレーザー分光などの手法で実験的に研究されています。物質と反物質の違いは見つかったのでしょうか。最新の研究成果をご紹介します。



反水素ビーム・カスプトラップ



反水素ビーム装置



講演

山崎 泰規 氏

特定国立研究開発法人 理化学研究所
客員主管研究員
東京大学 名誉教授

2023.1.7 **土** 14:00~16:30
(開場 13:30)

名古屋市科学館 サイエンスホール

対象：高校生以上

定員：100名 ※申込多数の場合は抽選
(学生・教員を優先)

参加費：無料 ※科学館への入館には所定の観覧料が必要

●内容に関するお問い合わせ

名古屋大学大学院理学研究科Φ研 担当：北口
E-mail sakata-hayakawa2022@phi.phys.nagoya-u.ac.jp

●申込方法、会場に関するお問い合わせ

名古屋市科学館 学芸課天文係 担当：高羽
電話 052-201-4486(代)



◀お申し込みは
講演会ウェブサイトから

<https://www.phys.nagoya-u.ac.jp/SakataHayakawa19/>

申込締切
12月22日
木

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、内容が変更になる場合があります。